

事業者

三甲パレットレンタル株式会社
大塚倉庫株式会社
三甲株式会社
医薬品メーカー(10社)

事業概要

メーカー毎のパレット運用が一般的な医薬品業界では、その個別運用により物流現場に対して多大なる負荷を課している。安定した医薬品物流を維持・継続する上での大きなリスクとなる。当社は大塚倉庫と共同でパレットの統一化及び共同利用システムを活用することに合意し、メーカーの工場から医薬品卸までパレットで統一した作業工程を実現。当社パレットに搭載されたRFID(※2)・QRによりパレット個体での管理を実施。管理システム TRAX GOはパレットと積載商品の紐付による「事前出荷情報」の共有や、商品の生産から納品までの見える化にも活用されており、パレットに積まれて運ばれるのは、モノだけではなく、そこに紐づく“情報”的”の活用が、医薬品物流全体の効率性と安全性を大きく高める。患者が安心して治療を受けられる医薬品物流網の強靭化を目指す。

実施前

大塚倉庫の自社パレットで運用

徳島県徳島市
医薬品メーカー

群馬県伊勢崎市
販売倉庫:大塚倉庫



課題:パレット洗浄のため
長距離回送が発生
(距離:642km)

徳島県板野郡藍住町
洗浄拠点:大塚倉庫

実施前の
自社パレ経路

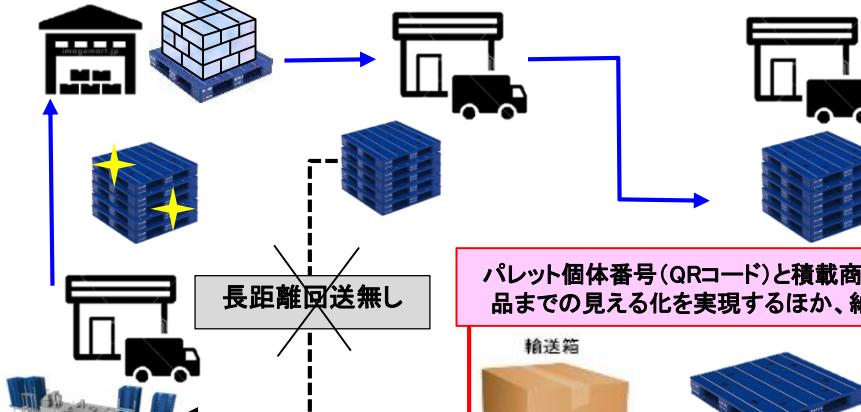
実施後

三甲パレットレンタル(SPR)が医薬品業界での共通レンタルパレットスキームを提供

徳島県徳島市
医薬品メーカー

群馬県伊勢崎市
販売倉庫:大塚倉庫

群馬県太田市
パレットデポ(SPR)



実施後の
パレット経路

最寄りのパレットデポに返却し
長距離回送を削減
(距離:18km)

パレット個体番号(QRコード)と積載商品も紐づけ医薬品物流の生産から納品までの見える化を実現するほか、納品先での検品作業の省力化を推進



パレット個体番号+GS1-128を
スマホで読み取り

TRAX GO
Mobile 2



特徴

- ◆ 医薬品物流に関わる全ての作業者の負担軽減
- ◆ 超長距離輸送の解消によるCO₂の大幅な削減
- ◆ デジタルを活用したサプライチェーン全体の効率化
- ◆ 役目を終えたパレットを廃棄せず、リサイクル原料で活用しサーキュラーエコノミーを実現。

効果

- ◆ CO₂削減量: 116.9t-CO₂/年 (97%削減)
 - ◆ 回送距離削減: 15.6万km削減
 - ◆ 運行時間削減: 1,750時間削減
- ※大塚倉庫の年間出荷数150万枚に適用した場合、17,909t-CO₂/年の削減量となる

※1. トレーサビリティ…生産から納品までの見える化

※2. RFID(Radio Frequency Identification)…電波を用いてICタグに記録された情報を非接触で読み書きする自動認識技術